

■米国：オハイオ州で太陽光発電設備と蓄電池設備を組み合わせたシステムを開発

2015年9月16日付の報道によると、世界的な蓄電池開発事業者 S&C Electric 社はオハイオ州において、再エネベンチャー企業 Half Moon Ventures 社および地元の市営電気事業者 Village of Minster 社と提携して 7,000kW (3,000kWh) のリチウムイオン蓄電池設備を開発する予定である。同設備は Half Moon Ventures 社が所有する 4,200kW の太陽光発電設備と接続される。S&C Electric 社によると、太陽光と蓄電池の組み合わせによって、Half Moon Ventures 社にとっては蓄電池の特性を活かした PJM のアンシラリー市場（周波数制御）での収益確保、Village of Minster 社にとっては電力品質改善および無効電力制御のほか、太陽光の発電電力を蓄電池で充電しピーク時に放電することによる供給力調達コストの低減などの便益が期待できるとしている。